

セイブ通信

2000年1月号
第2世紀No.11

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

新年明けましておめでとうございます

●旧年中は大変お世話になり、有難うございました。「お客様に喜んで頂くことが私共の喜び」と考え、「お客様の安全で豊かな暮らしのお手伝い」を一生懸命にさせて頂きます。今年も宜しくご愛顧下さいませ。



最近「フラワーアレンジメント」という

今更 2000 年問題

●年末には電気の要らない「反射式石油ストーブ」や「カセットガスコンロ」が良く売れ、発売元のイワタニにも在庫がなくなり、逆にイワタニから譲って欲しくないかと問合せがありました。こんなことは阪神大震災以来。

●電気はコンピュータ制御で不安ですが、都市ガスも電気が止まれば供給停止の危険があります。しかし個別供給のプロパンガスは、こういう危機的な状況でも大丈夫。その阪神大震災の時もすぐ復旧しました。あの時のことを忘れてはいけません。要は自己完結型なのです。

●我家の暖房はガスですが、26年前に買った石油ストーブ、アラジン社のブルーフレームだけは捨てきれず使用中。実はこのストーブで、今は成人した二人の子供たちはそれぞれ、天板に手を置いてやけどをしました。そこで彼らは「このストーブは危険」と気が付いた。

●もし完全電化の家で、電気コンロで育つ子があれば、「コンロは安全」と思うかも知れません。電磁式のコンロは、確かに鍋を置かなければ熱くならないが、火は本当は熱い。そういう原理的な学習が実生活で出来ない。

●2000年問題は単にコンピュータの年号読み違い問題というより、原理的でプリミティブ(素朴な)生活を見直すチャンスのような気がします。結構僕らは危ない橋を渡っているのに気が付いていないのかも知れません。

●高校卒業以来、ひげそりはカミソリを使って来ました。でもボソボソと剃り残しが結構多く、それにたまたま血だらけになることもあって、30年ぶりに新型電気カミソリを買いました。実に便利で、楽～(らく～)。

■只今の伊予柑ご注文を受付中です!!

例年ご好評頂いている愛媛の伊予柑のご注文を承ります。出荷は2月です。是非ご注文下さい。今年は特に厳選します。

■まだゴキブリキャップ売れています 11月4日はゴキブリキャップの社長の松岡浩さんに、岐阜県からご来鶴頂き講演会を行いました。(京都中小企業家同友会舞鶴支部主催) 例年は8月で売り切れるのですが、この頃冬になってもご注文があります。確かに冷蔵庫の裏側は年中温かいし、暖房も行き届いています。

「飲物の自動販売機、缶のはいいが、コップが出てくるものはゴキブリが結構いる」「第一杯目は飲みぬ様に」とのこと。

■そろそろシステムコンロの入替え時期 ちょうどシステムキッチンが普及し出してから10年を経るところです。拙宅も去年、築後10年で取換。簡単に出来ます。リンナイの通常型最上位機種RSK-F30WVFT2Tで99,800円。グリル片面焼ガス栓回転式だと、グルメ7機能もついて61,800円。

通常のコンロと、流し台のガス台の場合でも専用キャビネット(35,000円)に取り付けられれば、これらのシステムコンロを取り付けることも出来ます。火力、安全性ともガスが一番。

電気コンロを組み込んだハイブリッドタイプもあります。RBG-30GT 158,000円。とろ火は得意。工事代は別。



システムコンロ取換簡単、リンナイ RSK-F30WVFT2T

■積立普通傷害保険「ハーフバックプラン」お勧め中 補償は大きく負担は軽く、さらに満期におこずかい。毎月の保険料は3,000～4,000円。交通事故だけが、自転車でねんご、会社の階段で転びケガをした、テニスプレー中ケガをした、等生命保険では除外されるこれら様々なアクシデントをワイドに補償。カタログご請求下さい。(住友海上)

●八千代館で、ブルース・ウィリス主演の映画「シックス・センス(第6感)」を見ました。小児精神科医マルコム・クロウの患者であるその少年コール・シアーは「僕には死んだ人が見えるんだ」と悲しそうにその秘密を打ち明ける。最初はホラー(恐怖)映画とも思ったのですが、最後は「向こう側に行った人に会いたい」思ったのでした。確かに「気」や「感」は人間に備わっているようです。

●電気コンロや電気カミソリ、便利で一見安全な器具を使い続けると、人間としての「勘」や「気配り」、危険の気配を察知する能力を失いはしないか。最近、よく気の付く、勘のよい人がいないのはこの為かも知れない。(正)

セイブ通信

2000年2月号
第2世紀No.12

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

成人式

●今年から第2月曜日が「成人の日」となって、1月10日が成人式でした。参加している小さなボランティア団体「きりんの会（舞鶴骨髄バンクを推進する会）」で、「是非登録して頂けるように、ピラを配ろう」ということになって大体同年代のおじさんおばさん4人で、会場の市民会館に出掛けました。



写真を撮り合う新成人達

●私は学生であった愛媛の松山で学生服を着て出席した記憶があります。一緒にピラを配ったT氏は「生まれて初めて来た」とのこと。もう一人のFちゃんは「ジャンパー」だったらしい。そうまじしい時代でもうなかったのですが、そう大したイベントでもなかった。

●今は女の子はほとんど右に習えで振袖、男の子はスーツ、羽織袴もありました。朝早くから美容院に行つて、気付けをしてもらったのでしょうか。みんなきれいで「行った甲斐」がありました。

●ほとんどコンパクトカメラを持って来て、お互いに写真を撮っています。お願いをされて取ってあげたら、「すみません」「すみません」とたくさん声が掛かりました。そしておじさんに（実は「カメラに」ですが）につきりしてくれました。最近は携帯電話も必携です。

●主催者の舞鶴市の職員の方々は、開式時刻になつても、友人同士で話込み入場しなかったり、会場内でも騒がしかったりする若者たちに少し困っていました。要は私たちとは相当ジェネレーション（世代）が違い、従つて価値観も違うのでしょう。

●しかし、式が終わって、2時間後に会場の前を車で通つたのですが、まだ相当多くの若者が滞留し、話し込んでいました。考えてみれば「心斎橋」や「河原町」がある訳でもないし、真名井、平野屋商店街に彼等を受け入れるだけの喫茶店の数もない訳で、雨も降ってきて、折角の晴着姿がかわいそう。溜まるところといえば、この頃増えてきたコンビニがせいぜいあるぐらい。

田辺城

●ウチの家のある北田辺三の丸の路地で下水の工事をしています。先日昼飯を食べに帰った時、穴の中をのぞくと何やら大きな石が並んで埋まっています。「ありゃ」と思いながらも、そのまま又、会社に出掛けました。

●昔の地図と今の地図を重ねた地図が舞鶴西図書館にあって、ウチはお堀の真ん中でした。確かに昔、浄化槽の穴を掘った時に泥ばかりでした。どうもお隣のSさん宅を石垣が縦断している。

●案の定、そのお隣の前の路地の地下から田辺城のお堀の石垣が出てきた訳です。その日の午後、舞鶴市教育委員会の方が来て調査をし、工事は一時中断。大きな石を何個か掘り出しました。

●「地下に『過去』が埋まっている」と実感した一日でした。考えてみれば当たり前のことで、ここは細川幽斎以来の城下町です。我々の命も決して絶えることなく綿々と繋がって来た訳です。そしてあの若者たちの『未来』に繋がってゆきます。



掘り出した石垣の石

■伊予柑好評販売中です。2月下旬くらいまでは出荷できると思います。どうぞご注文下さい。昨年より若干値下がりしています。今、一個試食してみました、ジュースたっぷりです。

昨年、「苦味がある」とご指摘を受けたものが、一部ありました。これは、「採り入れ後、お客様宅での保存を含めて、凍結があった場合に出る」とのこと。少しご注意下さい。

●年賀状を出さなくなつて10年以上になります。その代り、正月に撮った家族の写真を添えて寒中見舞いを出しています。何かの折りに読んだ元NHKアナウンサー下重暁子のエッセーに同じことが書かれてありました。「出さないが貰う年賀状はやはり嬉しい。最近パソコンで裏も表も印刷で、しかし自筆のところだけ書いた人が息づく。印刷した部分の元気良さは裏腹に『ぼんやりした不安』が滲んでいる。」とのこと。

知らない内に考えもしなかった高いジェネレーションに属してしまつた私としては、同様に『ぼんやりした不安』を持っています。2000年は「心安らかな良い年でありますように」お祈りします。（正）

セイブ通信

2000年3月号
第2世紀No.13

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

謎の「おちよたろ人形」

●3月3日は桃の節句、ひな祭り。この地では旧暦の4月に行う場合が多いようですが、近所の舞鶴西乳児保育所には立派なおひな様が飾ってありました。

●この通信にも投稿頂いた愛媛県松山市の林さんから問合せ。『「おちよたろ」人形について調べて欲しい。』市松人形だが、「郷土言葉」らしい。

●分かったことは「市松人形」と言うのは、江戸時代の歌舞伎役者、佐野川市松を模して作られた人形で、その市松さんが好んで来ていた模様が、四角の市松模様であったということです。



舞鶴西乳児保育所のおひな様

●Kさんのお母さんは小さい頃、ちよたろ人形の髪をきれいに切り揃えて、お母さんに叱られたとのこと。「ちゃんと生えてくる。」と抗弁されたようです。

●大体ご老人は「おちよたろ」「おちよたさん」「ちよたろ」とご存知なのですが、由来は今のところ不明です。インターネットで人形関係者に聞いてみましたが、不明。林さんの言う通り、舞鶴だけのことも知れません。

●由来をご存知の方は、編集者までお知らせ下さい。

ヒバリ

●伊予柑のご注文、たくさん有難うございました。全体的にはまあまあでしたが、天候の加減で糖度がやや低かった様です。いつかの戒能さんのは本当に甘かった。

●元々は、松山での学生時代の同級生の戒能さんが伊予柑農家で、10年以上前「ウチは人身売買以外は何でもやる」と言ったところ「伊予柑を売ってみるか」と問いがあり「やってみよう」と言うことになったのでした。

●オレンジの自由化を控え、農家の危機感は大きく、まだ若かった戒能さんも今後農協と一緒にやっていて大丈夫かと考え、独自に販路を求めようか、と迷っていた所でした。現にお米やリンゴの産直が始まった頃でした。

●戒能さんはその頃を述懐して「あの頃は一生懸命で、科学的な根拠は不明だが、葉面一枚一枚に光合成が高まる様、黒砂糖を原料にした溶液を塗布したりした。効果は分らなかったが、それ位いろいろ試した。」

●ただ、農協は農家の直販を禁じていて、農協を辞めるか、産直で行くかということになりました。結局、数回は戒能さんから直接頂いていたのですが、農協との関

係が当然思わしくなくなり、農協経由になりました。

●お客様の伊予柑への反応を直に彼に伝えたのですが、彼は大変喜び、励みにしていました。お客様の顔が見え、肥料や農薬に対する考え方も変わったと言います。

●2月の第3土曜日、戒能さんが大阪の同級生のところまで遊びに来ました。私も仕事のあと、合流。翌日、折角だから奈良に行こうということになりました。

●実はその東大阪市からは、新しい第2阪奈道路が出来て、生駒山の下を貫通するトンネルがあり、30分も走ればすぐ奈良市に着くことになります。突き当りは奈良公園東大寺です。阪奈道路を出て、奈良公園に東向すると、左側に大きな赤い門。それは平城京跡に再建された朱雀門でした。ヒバリが鳴き、もう春が来ています。

●折角だから、大仏様に一寸だけご挨拶して帰路。戒能さんを伊丹空港で下ろし、豪雪の舞鶴へ。



平城京、朱雀門

●クラーク博士の「ボーイズビーアンビシャス」を「ボーイズビーアンバランス」と言ったのは誰だったか。でも考え様によっては含蓄のあるギャクです。この間引用する方があって、もう少し後まで聞きました。「少年よ大志を抱け。しかし金を求める大志であってはならない。利己心を求める大志であってはならない。名声という束の間のものを求める大志であってはならない。人間としてあるべき全てを求める大志を抱きたまえ。」話はちゃんと聞いてみるべきものです。

■雪の屋外でも使用できるアウトドア用携帯コンロ。カセットガスジュニアバーナーCB-JRB。カセットガスジュニア、携帯用袋も付いて5,000円（税込お持ち帰り価格）

●最後の伊予柑の注文（2月末）のついでに、試しにデコボン文旦も仕入れてみました。デコボンは上品な甘さで、袋のまま食べることが出来、なかなかおいしかった。

●なに屋さん？と問われそうですが、ガス屋です。（正）



CB-JRB

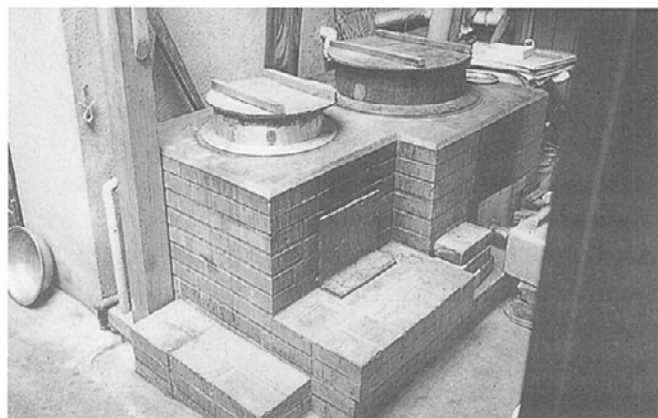
セイブ通信

2000年4月号
第2世紀No.14

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propa@topaz.ocn.ne.jp

最高のシステムキッチン

●今年は町内会の組長のお役が、10年ぶりに回ってきました。この10年は速かった。この通信も10月には通算120号、10年目を迎えます。事務所も清道に移転して10年になり、展示場で使用しているシステムコンロもそろそろ最新のものに入替える積もりです。



竹屋町、井上こうじ店のカマド

●その組長の仕事のひとつに「不燃ゴミ収集日」の「指導員」があります。まだ寒い3月のある日の朝、収集場所「監視」と「指導」を行った訳です。

実感したことは、(1) 不燃ゴミの量が多い、(2) どのように処分されるのか、(3) もっと減らしたり、有効に利用できる方法がないか、でした。

●知り合いのKさん。掃除機が壊れたので、電気屋さん部に部品を頼んだ。その部品は3,000円位。電気屋さん曰く「結局買替えた方がお得」。電気製品は相当安くなっています。その掃除機も安いものだとして1万円台である。

●これには事情があって、し烈な競争、そのための「コストダウン」があります。100円の部品を90円にしなければメーカーが勝ち残っていけない。結局丈夫で長持ちする、コストのかかるものは売れなくなってしまう。消費者がどちらを選ぶのかと言うと、今のところ「安いもの」に分があるようです。結局捨てるものが多くなる。

●先日ある地方都市の家具屋さんにぶらっと入ったら、素敵な、しかし一寸武骨なシステムキッチンがありました。メーカー品でもないし、聞いてみたら自社工場で作っているとのこと。天板をコンコンとたたいてみたら響かない。「この天板の厚みは？」と聞いてみたら「1.5mm」とのことです。大方のメーカーのシステムキッチンは「0.8mm」。

●システムキッチンはだんだんデザインも洗練されてきれいになってゆきます。完全電化も宣伝されています。しかし台所はものを温めるだけの場所ではない。もっと人間の暮らしの元になる所。

そう言う意味では「昔」のカマドこそ、その原形。もう一度家を作ることがあれば、ぜいたくにカマドを作ってみたいと考えるのです。

●10年を経た展示場のダイニングテーブルの安物の椅子のクッションが擦り切れそうになっていたの、買替えるか思案しましたが、この張替を仕事にしている方がおいでになり、8脚24,000円でお世話になりました。「通信で紹介してよいか」と聞きましたら、「沢山仕事が来ると困る」とのことでした。

■春はゴキブリ

ゴキブリキャップの販売を開始しました。これも販売を開始してから10年を経ました。毎年好評です。本当によく効く「ゴキブリダンゴ」です。岐阜県揖斐郡池田町の特産。原材料はホウ酸とタマネギ、小麦粉、牛乳。作り方を公開している松岡社長さんには昨年11月に来て頂いて、講演をして頂きました。

タマネギの臭いに引き寄せられたゴキブリは、ホウ酸の働きで脱水症状になり、水を求めて屋外に出て死にます。30個入税込2,310円、アパート等で半分でよいという方には小分けして販売します。15個1,365円。電話でご注文を頂いていれば、後日配達します。点検、検計時に持参していますので、その時にもご下命下さい。

●「デジャ・ヴ」(既視感) というのがあって、はじめて見る風景だが、「いつかどこかで見た、経験した風景だ」と言うことがあります。輪廻と関係させる人もあります。逆に「ジャメ・ヴ」というのもあって、「いつも見る風景だが、一寸違えて見える、初めて見るように見える」というのもあります。

たまに経験するのは、いつも乗用車で通る所を、バスに乗っ



「France, 1968」@HENRI CARTIER-BRESSON/MAGNUM PHOTOS TOKYO

て通ると、印象が新鮮で「別の町に来たのではないか」と言うことがあります。ただ最近恐れるのは、いつもいる場所で「ここはどこ」、いつも会う人に「あんたは誰」と言う日が来そうなこと。実はもう始まっていて、よく通るところなのに「新鮮な感じ」を得る経験を既にしています。

●3月のある日、京都駅内の美術館で、写真家アンリ・カルチエ・ブレッソンの写真展、「二度とない風景」(上の写真)

●メールアドレスが変更になりました。

●4月にパッチが脱げるかなあ。(正)

セイブ通信

2000年5月号
第2世紀No.15

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

病院へ行こう

●知り合いのFちゃんの娘のT嬢。舞鶴を離れ、大阪に住んでいます。4月の中旬のある日、熱っぽくのども少し痛いが、「これ位」とほっておいた。3日くらいしても高熱なので病院に。ところが病院は一杯で、朝から行って診察を受けることが出来たのはお昼。点滴を受けその日は帰ったが、更に熱が続く。

●「あの病院に行って昼間で待つより寝ている方がマ



腕に点滴、鼻に酸素吸入

シカ」と、様子を見るが一向に熱は下がらず、食欲もなくとうとう衰弱し、遂に舞鶴のFちゃんに電話。「あかんわ。」Fちゃんはびっくりして、大阪に車をブツ飛ばして行き、連れ戻った。早速ホームドクターのG先生へ。しかし、症状は相当悪く、G先生の「紹介状」とレントゲン写真を持って、大きいH総合病院に。

●「肺炎を起こし、肺と胸膜の間に水も溜まっている。」との診断を受け即入院。後日T嬢は主治医に「コボちゃん」とあだ名を付けた。若い真面目な先生で、髪形がコボちゃんに似ていたからです。その後、更に2日間は40度の高熱が続き、酸素吸入と点滴がされた。

●抗生物質にも相性があるようで、必ずしも効くとは限らない。今回抗生物質「スバラ」とT嬢の相性が悪いことが判明。結局ステロイドが功を奏し熱は下がった。更に数日、肺の機能が不十分なので酸素吸入を続け、熱のため低下した肝機能の回復を待った。

●入院から10日目、ゴールデンウィークも始まる。「レントゲン、血液検査の結果次第で」とのこと、T嬢は「退院の話」をドクター・コボちゃんから待ったが、「肝機能が不十分」とのこと。退院は早くても5月2日、場合によっては連休後となる見込み。一寸、ガックリ。

●看護婦さんIさんによれば「熱をあなどってはいけない。場合によっては髄膜炎を起こし、取返しのつかない場合も現にある。熱が続くようなら、躊躇せず病院に行くべき。」

●いつも自転車で家の前まで来てもらっている魚屋のJさん。「網膜剥離で入院したが、娘がよく看病をしてくれて、私も、いろんなことに気が付いた。」T嬢は失った時間もあるけれど、しようと思っても出来ない貴重な体験が出来たようです。気付いたことはあったかな。

■ニセ者ご注意下さい。「最近、宮津近辺で『LPガスの点検に来ました』と言って、高額な点検料を取る一種の詐欺行為が発生している」と京都府エルピーガス協会から連絡がありました。ご注意下さい。1999年4月以降は、当社社員のみがお伺いしており、「京都府LPG保安センター」には委託しておりません。ゴムホース等機器の交換を行ったり、工事を行った場合は費用を申し受けることはありますが、点検料そのものは無料です。ご不信がありましたらご連絡下さい。電話75-5145。

■よく効くゴキブリ駆除剤、元祖ゴキブリダンゴの「ゴキブリキャップ」、好評発売中です。電話でご注文下さい。配達させていただきます。今シーズンこれで持ちます。2,310円。

■「暮らしの手帖社」の「新しいふきん」入荷。日東紡と共同開発。抗菌剤、蛍光染料は使用していません。水をとてもよく吸います。洗っても洗っても丈夫。生地がしなやか。拭いた後ケバがつかない。使いよいたっぷりした大きさ。360円。

■ガステーブルのお手入れに「ガスブラシ」450円。(1) 煮こぼれ焦げ付きさび落としヘラ。(2) 目詰まりにキリ。(3) しつこい汚れやステンレス部の磨きにポリプロピレンブラシ。(4) さび落とし、火口の磨きにワイヤーブラシ。1本で4役。



↑ハオ480VFT(SL) 36,000円

↑ガスブラシ 450円 ↑ふきん 360円

■水のいらない両面焼グリル搭載。フッ素トッププレート。リンナイ温調機能付セーフティーハオ480VFT(SL)。定価46,800円。5月特別価格36,000円。旧コンロ撤去。ゴムホース及びコンロ取り付けまで。ハイカロリーバーナー左右あり。コンロ後部隙間ガードサービス。3台限。いいものをお安く。

●やはりパッチは脱げず、ストーブも出したまま。例年通り、いずれも連休中に片付ける事になりそう。(正)

セイブ通信

2000年6月号
第2世紀No.16

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



バラ色の日々

長谷川 誠 (文・写真)

一日ぼんやりと過ごすことが、結構楽しく感じるようになりました。

本を読んだり掃除をしたり音楽を聴いたり、庭の薔薇をぼんやりと眺めたりジョギングをしたりして、何かに追い立てられているような毎日が嘘のように思えて、すべてのものが僕を取り囲んでいる様子がじんわりと静かに僕の肌に染みこんでくるようで、「これでいいのだ」と思いこんでしまうほどに世界は写真のように停止して、静かに次のステージを待っているのです。

「こんな穏やかな日々も砂上の楼閣かもしれない」なんて怯えている自分が仮にそこにあっても、「これでいいのだ」と、かすかに「あしたもいい日になあれ」と願っている自分に気づくのです。

晴れている日など、自宅から伊佐津川の堤防の道を相生橋までジョギングをするのですが、汗ばむ肌に心地よい疲労感を覚えるとともに、心も柔らかく穏やかになっていくのが、足の裏からあふれてくるように感じさせてくれるのです。

すべてにありがとうと言える今はやっぱりいいのだと。生きることにまけちゃいけないんだよ。

■ハッピーライフキャンペーン実施中

マルイガスグループと協賛で「2000年夏の大感謝祭セール」を7月31日まで行います。専用チラシをお届けします。担当者までご請求下さい。ガステーブル、ガス炊飯器、ビルトインコンロ、快適ガス給湯器、浴室暖房乾燥機、床暖房機器等特別価格でご提供させていただきます。

セール期間中、このチラシ掲載商品から10,000円以上お買上のお客様に抽選券を差し上げます。抽選で特等「ハワイ旅行4泊6日(10万円の旅行クーポン券)」、1等「国内旅行(5万円の旅行クーポン券)」、2等「ピュアグルメ(3千円相当のグルメカード)」が当たります。

特別企画、超お買い得。パロマ、お取替用ビルトインコンロ、PD-38G1(定価61,800円)を超特価39,800円でご奉仕(消費税工事費は別途)。電気より断然安い。お取替、お気軽に。

■本当によく効くゴキブリ駆除剤、ゴキブリキャップ好評発売中。よく売れています。電話でご注文下さい。お届けします。昨年よく効いた方は今年も是非お置き下さい。

■平成11年消防白書によると、「平成10年中の火災総件数は54,514件。内原因が電気6,836件、都市ガス2,727件、LPガス3,675件。都市ガスとLPガスの合計より電気の方が多い。都市ガスとLPガスを比べると消費者戸数は地方を中心にLPガスの方が多い。この数字は「電気は安全」の「定説」を覆し、電気のイメージ先行を示していると言える。

●今回はお客様の長谷川さんのご投稿。そろそろ50歳の同世代としては焦りあり、共感あり。写真もホッとします。(正)

セイブ通信

2000年7月号
第2世紀No.17

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

楽しむ人生

●趣味という言葉では不十分な気がします。少し踏み込んで「生きがい」。楽しみもなくしてはいけません。

●南任玲子（なんとうれいこ）さんはその愛らしさに魅かれ、ここ20年間、「ビスクドール」にはまっています。元々はアンティークの、所謂「フランス人形」（編集者）



南任さんとビスクドール

なのですが、昔の有名な作家、例えばジュモーさんやブリューさんが居て、それぞれにその顔立ちが違う。当の作者のものは相当お高いようなのですが、これをご自分でお作りになっています。リプロダクションと言う。

●頭部を石膏の型で磁器粘土で作り、電気炉で素焼き。顔色、眉、唇を描き入れ、更に焼く。「ビスク」には「焼物」の意味があるようです。ビスケットも関係ありそう。

●これに胴体、手足をつけて、衣装を着ける。このご衣装が、素晴らしいところで、昔のレースや、布地で、ちゃんと縫製する。写真のものはお気に入りコンテストで賞を取ったとのこと。実物を見たら編集者もその可愛い瞳に魅せられてしまいました。

●69歳とのことですが、「私にでも出来ます」「楽しみを一人でも多くの方に味わってみて欲しい」とのことです。市松人形等もお作りで、このお顔は粘土の手ひねり。とても楽しまれています。興味のお有りになる方、お問い合わせは63-7127 南任（なんとう）さんまで。

走る鉄塊

●6月のある日、三の丸通りを北上。工事のためかトリック教会のところで数台前の車が止まっている。良く見ると近所の高一のKちゃんが車のそばに立っている。Uターンしようと車を切り返すと、自転車が先頭の車の下に入っているのが見えた。

●Kちゃんが後ろを良く確認せず、教会の交差点から三の丸通りに入ったらしい。そこへ車が後ろから来ていて、自転車の後輪が轢かれてしまって車の下に入ったら

しい。Kちゃんは辛くも跳びおり無傷。

●既にお巡りさんは来ていて、Kちゃんは「僕が悪かったんです。」車の運転者は「自転車が急に飛び出して来て、私は悪くない。」お巡りさん「そう言うても相手は未成年者やから、あんたも注意せんと。」

●「あと1m余分に轢いていたら」と思えばゾっとします。運転者もとっさのことで、避けようもなかったもので、その様にってしまったのでしょう。しかし車は「走る鉄の塊」だと再認識した日でした。鉄の塊が相手ではKちゃん最初から分が悪い。

●この運転者と同様の立場にもしなったら、「香典」でなくて良かったと自転車の一台もプレゼントしたい。

■ゴキブリキャップ、今になって好評発売中。やはり実際に現れてから、ご注文を受けるようです。良く効きます。電話でご注文下さい。お届けします。

■ガスレンジブラシ入荷。コンロのお掃除に便利。ガス設備点検時に持参していますので、ご注文下さい。税込450円。

■特等4泊6日が当たる「ハッピーライフキャンペーン」実施中。無水片面焼グリル付ガステーブル税抜27,800円。

担当者までカタログご請求下さい。

■夏には黒酢ロックで健康管理。「まるしげげんきっす」は鹿児島県福山町で天然醸造される最高玄米黒酢にキシロオリ

ゴ糖、梅果汁、蜂蜜をブレンド。黒酢をおいしく飲みやすくした厚生省許可の特定保健用食品です。黒酢の健康増進効果に加え、キシロオリゴ糖が大腸まで届いてビフィズス菌を活性化し、おなかの調子を整える働きをします。

●今月はお客様の南任さんのビスクドールをご紹介します。実はお客様の中には、絵を描いたり、写真を撮ったり、短歌、俳句、川柳をされたり、陶芸をされたり、「芸術的な」方々が結構沢山おいでになるようです。

実に良く楽しんでいらっしゃるって、やはり人生はこうでなくてはならないと感じます。いろいろお話を伺い、私たちの方も勉強させて頂いたり、楽しませて頂いたりしたいものです。

●お客様のお一人北近畿タンゴ鉄道さんからご案内。7月23日（日）「納涼ビール&カラオケ列車」運行。午後5時西舞鶴駅発、網野往復、午後8時28分帰着。問合・予約は北近畿タンゴ鉄道宮津旅行センター0772-22-3308まで。タンゴディスカバリーで由良川鉄橋、奈具の海岸から漁火を眺めて。

●知合いのFちゃん、軽自動車だが、長年乗ってきたミッションからオートマチックに。実に不安そうで、「坂道発進はどうするの？」私もオートフォーカスのカメラはダメ。しかし若い子はこのオートから入って行く。一寸心配。（正）



一家に一台ガスブラシ

セイブ通信

2000年8月号
第2世紀No.18

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

お父さんの誕生日

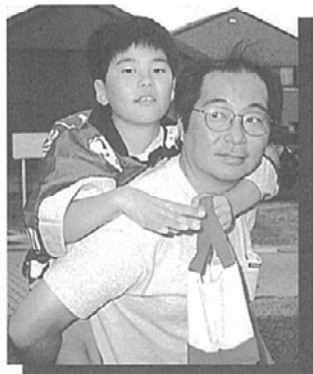
朝代 N本N子

●去る7月12日は主人の42回目の誕生日でした。この歳になると、当然(?)忘れてしまっていた私ですが、前日の夜、姑から「明日はお父さんの誕生日やな!」・・・と「ありがたいお電話」があり、思い出すハメに・・・

●当日、朝からプレゼントを

わい、晩時計か欲しかったのに...

買いに、普段はほ



世界一幸せな誕生日を迎えた父ちゃん

とんど立ち寄ることのない、とあるブランドショップへ。主人のベルトがボロボロになっているのを、見て見ぬ振りをしていた私は迷わずロベルタのステキなベルトより1,000円安かったイマイチ・・・のベルトを買い、1,000円浮いた分でケーキの材料を買う。(ボーナスが出たばかりだというのに、家のローンに車のローンetc・・・もうおサイフの中は空っぽ・・・。専業主婦ってツライ・・・ガス代安くしてネ・・・)

●あとは簡単なパーティー用の食材を買って、午後からさっそくケーキ作りに取りかかる。ケーキが焼き上がるまで40分の待ち時間に、せっせとパッチワークをする。(これも予算が無いので、近所の奥さんに余り布を頂き、ついでに教えてもらっている。)

●そのあと、小学校から次男が帰宅。「ぼくがホイップクリーム作る」とお手伝い。その1時間後、6年生の長男帰宅。自閉症の長男は几帳面で結構手先が器用。ケーキの飾りつけはもう、おまかせ状態。(男の子も案外、使えます。)

●さて・・・ケーキとお料理が出来たらみんなでカードを書いて、あとは主人の帰りを待つだけ・・・。なんて幸せを絵に描いたような一日なのでしょう・・・。

でもお金に余裕がある時だったら無精者の私はきっとクラリネさんでケーキを買って、4人で外食・・・というパターンのハズ・・・。

●それはそれで楽しいけれど、仕事から帰った主人の「じ〜ん・・・」と来てる(たぶん)顔を見て、人間、お金って、少し足りないくらいが、いいのかも・・・。なんてマジメに思ってしまった一日でした。

■来年のカレンダーがご不要な方、ご連絡下さい。年末に当社のLPガス保安カレンダーを進呈しています。各ページにはプロパンガスをご使用して頂く上での注意事項が書かれている他、今月の料理をメインに郷土の味、旬の味覚を掲載。にぎやかで楽しいものになっています。

◆しかし「どこからももらうのでいい」というお客様には大変無駄。ご不要の方は8月31日までに担当の森までご連絡下さい。当社もその分発注を減らします。替りに「暮らしの手帖社の新しいふきん」を差し上げます。

◆これがちゃんとしたふきんで日東紡と共同開発。抗菌剤、蛍光染料は使用せず。水をとてもよく吸い洗っても洗っても丈夫。生地がしなやか。拭いた後ケバがつかない。使いよいたっぷりした大きさ。販売もしています。340円(税抜)。

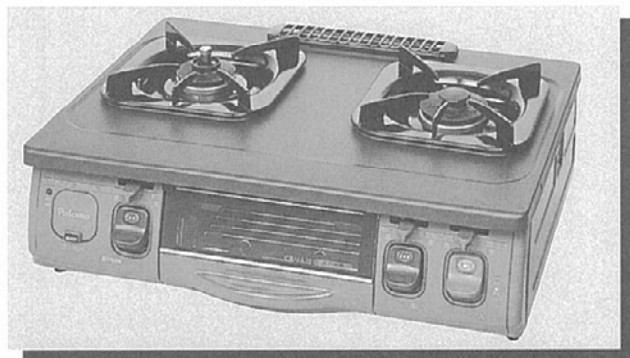
◆このカレンダー、香川県丸亀市のヤマダさんでお世話になっています。元々はうちわ屋さんで、実は七輪コンロを駆逐したのはプロパンガスのコンロでしたが、その七輪の必需品であったうちわもそれとともに家庭から姿を消しました。

◆うちわの敵はプロパンガスだった。そのヤマダさんがプロパンガス販売店向けにカレンダーを出しているのも智恵。消しゴム屋さんが現在主流の修正テープを作っているのも面白い。

■「まるしげ・げんきっす」好評発売中です。鹿児島県福山町で天然醸造される最高級玄米黒酢に、キシロオリゴ糖、梅果汁、蜂蜜をブレンド、黒酢をおいしく飲みやすくした厚生省許可の特定保健用食品です。「お通じの悩みが即解決した。」「肝臓の数値が高かったが、快調になった。」「血圧とコレステロールの高いのに治った」特に夏は冷やして飲むと効果的。

◆8月のみ特別価格4,500円(税抜)でご奉仕、同時に注文頂くと2本目は4,300円。それに1リットル入りの「みずわりげんきっすサーバー」1個をプレゼント。

■パロマ「ぐるりんば」、ホームセンターに負けない超特別価格。¥36,800をお持帰り現金価格なんと¥16,800(税抜)。



片面焼グリル
パロマ OSC-760FB

ゴムホース 50cm ホースバンド付 300円、お取り付けの場合は1,500円、古いコンロ引取の場合は500円それぞれプラス(税抜)とさせていただきます。右側大バーナ、左側あげルック(天ぷら火災防止装置)のみ。フッ素コートトップ。幅59cm。

●愛犬ハナは2年前の春、老衰のため18歳の生涯を閉じました。最後の1週間は、けなげによく頑張張り、感動。先月ひよんなきっかけで子犬が来ました。ベン(2ヶ月)。(正)

セイブ通信

2000年9月号
第2世紀No.19

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

地蔵盆は夏休みの終り

●昔、夏休みの宿題は地蔵盆の終了を待っていた様です。ギリギリにならないと、とっ掛かれない性格は今も変わっていません。間際症候群というのだそうです。

●今年は西舞鶴三の丸町内会の組長のお役を頂いていて、地蔵盆の打合せがあったのは7月29日(土)でした。



西舞鶴三の丸の地蔵盆

この日は「夜の市」の最終日、「ちゃったまつり」、それに近所の三の丸のカトリックの「教会のバザー」の日で、毎年その日の晩飯は、教会の庭で缶ビールを飲みながら、焼きそばと焼き鳥を食するのが決まりでした。

●夕刻、横目でバザーを見ながら、西総合会館サンライフの会議室へ。町内会長で元小学校の校長先生の瀬野研三先生は、開会に先立ち、「お楽しみ」の多いこの夕の会議の開催を詫言われましたが、そのあと、この7月29日の忘れられない思い出を語られたのでした。

●「学徒動員(16歳)で舞鶴海軍工廠(現在の日立造船)に動員された。昭和20年7月29日(日)8時30分の始業直後、いきなり爆風に倒されガラスの破片の雨を浴びた。何が起きたか分からないまま、這うように工場から出て目にした光景は、一面瓦礫の原と化した中に横たわる屍体、重症を負い救いを求める人々でした。私の首筋には直径5cm程のガラス片が深く刺さり、延髄を少し外れ助かりました。

●海軍鎮守府は『一機は小型爆弾を一個投下遁走、我方の被害はわずか』と発表しましたが、事実は死者九十七名、負傷者百数十名。更に平成になって、この爆弾が原爆によく似た『パンプキン』と呼ばれた超大型爆弾で、原爆の投下を含む『極秘作戦』の一環であることが判明しました。」とのことでした。

●会議後何とかバザーの焼きそばは間に合い、缶ビールは去年もここで会った同級生のD本君が、後から来た家内の分までご馳走してくれました。焼き鳥は売切れ。

平和だが、我々の何人かはいなかったかも知れない。

今年は猛暑

万願寺 奥水あき子

今年の梅雨は空振りに終り、明けるとすぐ夏のような暑さ。台風が来てもほんのおしめり程度が二度ほど。水のない田は地震みたいひび割れている所もある。

冬は大雪、夏は猛暑。自然の力には及ぶべくもないが、人間が寒ければ暖房、暑ければ冷房と、快適な暮らしに慣れてしまった今日、我慢という言葉は大切だと思う。

暑さに負けじと必死に鳴く蝉。ニイニイ蝉やアブラ蝉、地上に出てからの短い一生を終わる彼らにとって、この暑さを喜んでいるのは頼もしい。

夕方にひぐらしが鳴いてもなかなか涼しくならない。私も暑さには強い方だが少しげんがりしている此の頃。

シャワーでも浴びれば気分は爽快。夕方にはりハピリを兼ねて畑に行こう。

雨蛙 出番なければ 蛇口の上

ひねもす座りて みじろぎもせず

■ラッキークイズにご応募下さい。今月は京都府エルピーガス協会が発刊した「みらいちゃん」をお届けします。最近に関西電力さんの営業攻勢が結構あります。そこで協会としても「ガスの良さをもっと知って頂こう」という訳です。

最近私が勉強したのは燃料電池で、2005年には家庭用にもものが出来、ガスで電気を作ることになります。関電さんは、先頃天然ガスの供給を始めることに。正に混戦です。

ガス屋と言うよりは、お客様第一のサービス業でありたい。

●10月15日(日)は「赤れんがフェスタ」で骨髓バンクの登録が出来ます。予約、電話0120-445-445骨髓移植推進財団、9月15日～当日。当日現地受付も可。舞鶴市役所1階で受付。

●来月、この通信は第2世紀No.20、通算120号、つまり10年目を迎えます。これも皆様のご愛読のお蔭だと感謝しております。4頁の記念号にしたいと考えますので、お気軽にご投稿下さい。写真もOK。川柳、短歌、俳句もいいなあ。締切は9月30日。

●ここのところ「犬を飼いたいな」と回りに漏らしていました。ただ、前のハナの最後の介護の事を考えると、世話のしやすい小型の柴。そんなところへ倉谷郵便局のO槻さんから電話。O槻さんがラブラドルを買った「綾部市物部のF井さんの知合いの夜久野町の大工さんのF原さんのラブラドルが7匹の子犬を生んだ。」F原さんは元々F井さんの家の改造をして、F井さんのラブラドルが可愛くて、自分でも飼うことになった。ラブラドルは体重は40kg近くになる。「断ることを前提に」見に行きました。一番末っ子が貰い手が無い。こういう訳で家族の一員に。ベンジャミン、愛称ベン。和名弁慶。実は内弁慶。ベンが15歳になると私は65歳。どちらが介助？(正)



ベン

セイブ通信

2000年10月号
第2世紀No.20

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



二人と親戚

●Y田さんのお父さんは、ただ娘を都会の学校に行かせただけだったが、遠くに住むことになってしまった。新居は埼玉県大宮市。しかしよく考えてみると、当のY田さんも東京で知合った奥方のKさんを舞鶴に連れて帰った訳だし、かく言う編集子も同様。父として嘆いてもいられない。

●Y田さんの奥さんは最近「フラワーアレンジメント」を勉強していて、娘さんの「ブーケ」と男の人がつける「ブートニア」を自分で作った。何よりのプレゼント。

●まずはおめでとうございます。

かわいい子に旅をさせたら帰らない

●9月のある日曜日、近所の友人Y田さんの娘、Iちゃんの結婚式に出席することになりました。家族ぐるみの長年のお付き合いで夫婦でお招きを受けることに。スピーチ無し、隠し芸なしの条件で、喜んで出席させて頂くことにしました。お蔭でおいしいフランス料理を堪能。

●Y田さんとはかつて隣同士。Y田さんの奥さんは茨城県水戸市出身。うちの家内は北九州出身。ところが家内の従姉妹Mの東京の友達Wの友人がY田さんの奥方Kさんであった、という不思議なご縁がありました。

●その娘のIちゃんは大学に行くために神戸に。更に就職をして大阪に行ってしまった。彼女のご主人となったO田君とは彼女の友人の紹介がキッカケだったらしい。



手作りのブーケ

俳句に魅せられて

●九月下旬、お客様の上安久の日置潔さんを訪ねました。かねがね「俳句」の事を聞いていて、編集者も学生時代「正岡子規」の松山に住んでいたこともあり、普通の人が俳句をやっている姿には興味がありました。しかし、俳句と川柳の違いもよく分からない。

●しかし究極は同じことになるらしい。

妻留守の 塩つば さとうつば (川柳の例)

確かに情景はよく浮かぶし、経験もあります。俳句にも、生活をうたう考え方があって「人事句」と言うのだそうです。「花鳥諷詠」だけでもいいない。

●元々は昭和二十年、二十五歳の時、石川啄木をよく読み、「短形詩」、短歌に興味を持っていた。その頃舞鶴でも俳句は盛んで、「下萌句会」に属していた。「ほととぎす」派の伏木太風先生(元聖母病院長)がいた。更に山頭火などの「自由律」にも魅せられた。こんな大きな石の下で 死んでいる(山頭火)

●その後猿橋橋流子(男性)達と区会「浜」、山口誓子の句誌「天狼」を経て、現在、同人詩「天伯」で、俳号、日置記央(ひおきのりお)とのこと。日置さんにも、そういう変遷がある。

入学服固き釦を五つ嵌む (昭和四十年全国俳句大会特選) 羽のあるものも 茅の輪をくぐりぬ (昭和四十六年、夏)

天橋の松に泳ぎの衣かかる (昭和五十一年、夏)

●口語体の短歌がありますが、同様に俳句もありますか？

「二寸、気品がない様だ」と

のお答えでした。七十九歳ですが、俳句を語る目の輝きがすばらしい文学青年でした。

●編集者選。日置さんはN

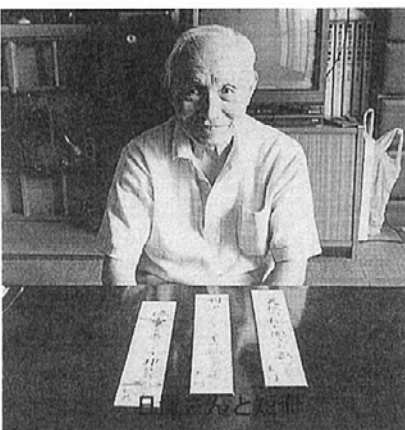
HKの集金をされていました。

集金の一軒一軒雪の家

雀を追散らす空鉄砲を見て

雨の日は雨驚かす威し銃

●どうぞお元気で今後も創作にお励み下さい。



真名井の泉

伊佐津 辻 妙子

六十余年前（昭和十三年）中筋小学校へ入学したある日、私達一年生は先生に連れられて社会勉強に行きました。公文名と七日市の境のあぜ道を鉄道線路の方向に二百メートル程行くと、民家の裏の三十坪位だろうか水溜まりがあり、そのそばに並んで先生のお話を聞いた。「『真名井の泉』といって美しい水が地底からわき出て、雨降りの日はもちろん、日照りが何十日続いても水が涸れたことがない。昔からこの地より下流を豊に流れ、中筋校のプールや村々の田畑はもちろん、生活用水として潤っている大切なところであり、昔、田辺城の殿様が『この水をけがした者は処刑する』との告を発し、この泉を大切にしてきた。」と。

私はそれ以来、「うっかりそんなところへ近付いてはいけない。」と思ったものか、何度かの夢の中にだけ、その水底の不思議を見た。

そして大東亜戦争・敗戦・その後の復興と時代の移り変わりと共に生活に気をとられていて、そのことを忘れていたが、定年退職と同時に、健康維持のため散歩に出掛けるようになると、自然にそこに足が向いていた。

時代の移り変わり

万願寺 奥水あき子

「新しい二千年の始まり」と何もかも唄い文句。だが私達大正生まれは戦争・敗戦と長い人生の半分は、苦しさといひもじさに我慢して今日になった。忘れることの出来ない八月十五日。昭和天皇の終戦のお言葉。それも遠い昔話になってしまった。

苦しかった時代は終わって、平成も二桁。今は若い人達の考え方にとまどいながらついてゆく。年寄が増え、自分よかれの若者が増えてきた二千年はどのように展開してゆくのだろう。

ものが余っているのに、何故か満たされない老いも若きも何となく不安。いじめ、自殺、殺人と物騒な世の中になった。若さは失っても蟬のぬけがらのように老いてゆきたくないと思いつつ、私も一歩づつ年を重ねてゆく。

戦争の苦しみを味わった大正生まれ。せめて老後はのんびりと生きてゆけないものだろうか。時代は変わっても、人間、生きてゆくの一本筋を通したい。お金では買えない人の心を。

五老にて ^{ひと}昔の彼女と 握手され

あの頃ならば 頬染まりしに

しゅしゅと 寝床敷くなり 十時すぎ

ものうく思うは 八十に近しか



七日市 真名井の清水

五十年ぶりであったが、やっぱり昔の夢のままの様子だった。文明・科学の発達した今も、手を入れることもなく、水溜まりの中の一角から静かに一刻も休まず、こんこんとわき出ていた。

自然の偉大さ、不思議さに子供の頃と同じような感動を覚えた。そして、本当に嬉しかった。

入口に立て看板があり由来が書いてある。その下には赤・白・黄色・まだらのものなど、立派な鯉が悠々と泳いでいる。私の心の名所である。

吾輩は犬である

ベンジャミン フランクリン

●2000年5月8日、吾輩は京都府竹野郡夜久野町の大工F原氏の飼犬で、犬種ラブラドル・リトリバの父アルファーと同種、母エバの最後の7匹目の子として生まれた。こういう場合、犬類でも「7つ子」と言うのだろうか。広い家で、床の上で人間と一緒に暮らしていた。特に吾輩は風呂場が大好きで、水で濡らしたひんやりしたタイルの上で寝そべるのが最高。しかし7番目で、多少未熟児気味に生まれたせいか、若干、強弱体質。母親のミルクを飲む時も兄貴達に先を越され飲み損ねることも多く、体も兄弟達より少し小さい。「小さく生んで大きく育てる」と人間は言うが、兄弟の多い、吾輩たちにとっては、これは正に死活問題となる。敗戦直後、時代が時代であれば、栄養状態も悪く生き残れたかどうかは極めて疑問である。

●最近、何故か、兄弟達が少なくなっているのに気が付いた。神隠しにでもあったのだろうか、忽然といなくなる。しかし不思議なことに、飼い主のF原氏夫妻は慌てずもせず平然としている。そう言えば訪問者が在るたびに減っている。お蔭で母親のミルクも、風呂場も独占出来るようになった。



主人の奥さんと

●7月16日F原氏は、2匹となった吾輩と兄貴を連れて綾部のF井氏宅にドライブに出掛けた。ここにもラブラドルがいて、元はと言えばこの家の改造で飼い主F井さんがこの犬を気に入り、吾輩たちを飼うことになった。しばらくして中年の夫婦が現れた。何だか品定めをするような目付きで吾輩達を見ている。失礼な人間だ。飼い主はこの中年に「こちらの大きい方は決まっている。一番末のこの子がまだ決まっていな。」と言った。吾輩の何が決まっていなというのか。

●7月20日、午前中訪問者が在った。大阪府池田市の医師とのこと。彼とともに兄貴は消えてしまった。これで風呂場は吾輩だけが遊べる場所となった。午後又訪問者。4、5日前に会った中年夫婦だった。吾輩の独壇場となった居間に上がり込み。F原氏の奥さんと話している。突然吾輩はその中年男に抱き抱えられ、居間を出て、玄関の父犬と母犬を一べつしたが、彼らの車の段ボール箱に押し込められた。その時吾輩はやっと気が付いた。「吾輩はこの中年夫婦に連れ去られる。」

●吾輩は車に揺られている。心はこわ張って、緊張している。何も考えられない。中年女は吾輩に声を掛ける。「ベンジャミン！」何だそれは。吾輩はさっきまで「チビ」と呼ばれていた。さっきまでは見慣れた景色だったが、もう車外の山々は未知のものになっていた。もう運命に身を委ねる他はないと諦念した。

●9月20日、中年男、いや主人の家に来て2ヶ月を経た。8kgであった体重も16kgになった。予防注射も受け、下剤を飲み虫下しもした。名前の「ベンジャミン」は聖書、創世記からとったものらしい。しかし奥さんから



ジャンプする吾輩

言わせると、「後から調べると、たまたまそうであった」らしい。しかし、アダムとイブの子孫、ヤコブの7番目の子が「ベンジャミン」であり、

やんちゃで甘えん坊であったことは合致している。

●この間、家の床に上がろうとしたら主人にこっぴどく叱られてしまった。しかし主人の奥さんはやさしい。吾輩を大事にしてくれる。吾輩の言うことをよく聞いてくれる。クンクン鳴けば何かと来てくれるし、朝だって最初に吾輩のところへ来て、ケージ(カゴ)の扉を開けてくれる。あまり素直に言う事をしてくれるので、実は吾輩が奥さんの『主人』であるような気さえしている。

●それに吾輩には一応血統書がある。協会に行けば何代も前の祖先の名前も分かる。しかし、主人は曾祖父の名前すら知らないらしい。主人もそのことに気が付いている。主人には「そんなことより下の始末をちゃんとせい」とお叱りを受けている。只今、主人と吾輩はニコニコしながらも、覇権争いをしている真っ最中なのである。

重要！是非読んで！！

●10月の検針時に、「液化石油ガス法」に従って「家庭用周知文書」(業務用のお客様には「業務用周知文書」)『LPガスなるほど安心知得ガイド』を配ります。プロパンガスは簡単で便利な生活の必需品ですが、間違った使い方をするとやはり危険。このガイドには当たり前のことが書いてありますが、人間、当たり前のことをすることが大事。お読み頂き、ご確認下さい。

●最近、配線が可能なお客様は出来る限りガス漏警報器とガスメータを接続しています。警報器も現在では「ガスが漏れていませんか?」「ガスを長く使っていませんか?一度止めて下さい。」など「しゃべる」警報器を標準にして設置しています。一昔前は「警報器が鳴っている」とお電話を頂き、行ってみると息子さんのポケベルだったことも。警報器が鳴り続け、メータでガス流量を感じると遮断します。

●又、68.9%のお客様のガスメータは電話回線に接続済みで、24時間安全監視を行っています。警報器が鳴り続けた時ご不在であれば、当社に通報が入り緊急出動をします。その他、消し忘れにも対応し、必要であれば遠隔遮断の出来ます。(一部片方向通信回線は対応しない。)

●お客様のTさん。夕方、家に帰ったら玄関に弊社担当者M君の張り紙。「長時間使用でガスが遮断しています。年の為電話下さい。開栓にお伺いします。」Tさんには心当たりなく、不審に思いながらセイブプロパンへ電話。担当のT君が外向したところ、風呂釜が点火した状態でガスが遮断していました。

●息子さんが、朝Tさんが出た後風呂に入った。そのまま消し忘れて外出。ガスメーターが「長時間使用」と判断、ガスを遮断。ガスメータが電話回線に接続してあったので、24時間集中監視センターに信号が行き、電話をするがご不在のため、弊社に通報が入り、M君が緊急保安出動をした。

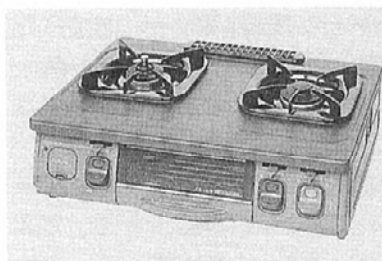
●ご不在であったが、安全を確認。念の為遮断したまま、ご帰宅のご連絡を待った。それで張り紙を見たTさんが弊社に電話をされた、という次第。実は消し忘れは結構あって、コンロ自身で消し忘れに対して遮断機能を持っているものもありますが、安価なものはそうでもない。それをガスメータでもチェックします。

●この様に実はプロパンガスは相当進んでいます。もちろん「火」は元々危ないもの。そういう当たり前の認識が極めて重要です。電気の火も同様で、やけど、火災は生活の中で普通に起りうるものです。「電気だから安全」と言うところに危険があります。進んだ安全装置によって、便利に使えるプロパンガスですが、使用法を誤ると十分危険。危険なこともあるかもしれないと考えるのが「安全思想」。「安全神話」が危険なことは、最近の事例が多く証明しています。

●火と人間の長い歴史方考えると、炎の暖さも重要。

セイブ通信発刊 10 周年 感謝祭紙上展示即売会 商品の一例

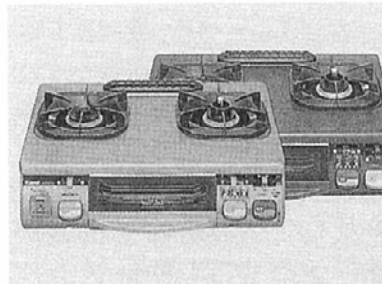
■セール期間 2000 年 10 月 1 日～12 月 31 日。この期間中、このページの商品他、1 回につき 10,000 円以上（税抜）の商品（プロパンガスの金額は除外します。）をお買上のお客様に、抽選で「さとう」又は「らぼーる」の商品券 3,000 円分が抽選の上、20 本当たります。過去の例からすれば確率は相当高い様です。100 号記念風呂敷は全員当選。お同家に重複はなし。



■パロマガステーブル
OSC-760FB¥36,800
大特価 ¥16,800 に
片面焼グリル☆☆
あげルックぐるりんば
右大バーナのみ
大変安価



■パロマガステーブル
PA-DR37F¥38,800
大特価 ¥27,800 に
片面焼グリル☆☆
水のいらぬグリル
こんがり亭
あげルックぐるりんば
左大バーナ



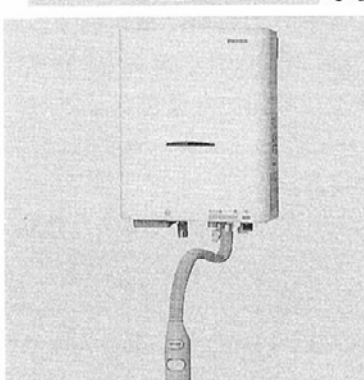
■リンナイガステーブル
ハオ 480VFT(SL)¥46,800
超お買い得 ¥36,000 に☆☆
両面焼シュバクワイド
無水グリル、マイコン温調
グルメ 7 機能、ご飯も炊ける
揚物自動温度調整機能搭載
大変便利



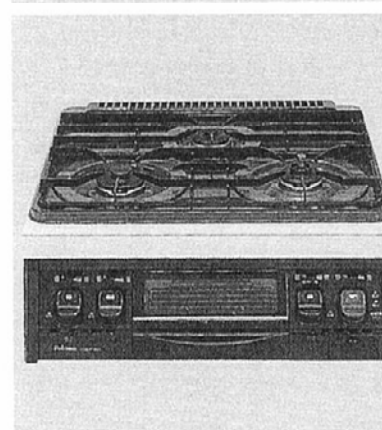
■茶碗 1 杯でもおいしく炊く、
本格派ガス炊飯器「こがまる」
3 合炊 RR-035GS¥16,800
お試し価格 ¥13,000 ☆☆
ステンレスボディで新登場
ガスならではの強火を活かす
鋳物厚釜でお茶碗 1 杯でも
ふっくらおいしく炊上げます



■湯沸器も取替チャンス
パロマ PH-5BR¥28,800
チャンス価格 ¥19,800
取付工事代は別途
不完全燃焼防止装置付
ワンプッシュ点火即出湯
ガス量調節付で経済的
(不完全燃焼防止装置が付
いていない湯沸器をお使い
のお客様はこの機会に是非
お取替下さい。)



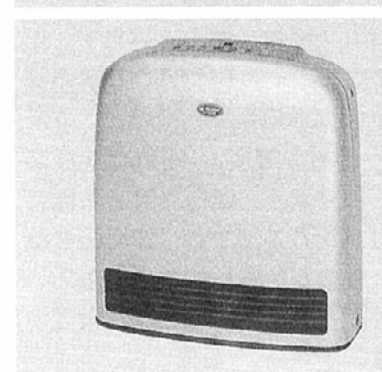
■高級手元操作タイプ
ハーマン瞬間湯沸器
YR536¥31,800
お買得価格 ¥21,800
取付工事代は別途
20 分消忘れタイマー
ガス、水ともストップ
不完全燃焼防止装置付
洗練されたデザイン
スライドレバーで
きめ細やかな温調



■特別企画
パロマお取替用
ビルトインコンロ
PD-38G1¥61,800
超特価 ¥39,800
取付工事は別途
スタンダードタイプ
3 口片面焼グリル
交換は簡単
大変お買い得



■高級お取替用
ビルトインコンロ
リンナイエコマックス
ワイド 75cm トッププレート
RSK-N730V3FT-ST¥107,800
お買い得価格 ¥79,800
取付工事は別途
あげルック、グルメ 7
両面焼、コンロタイマー
最新式



■空気清浄機能付き
ガスファンヒーター
リンナイ RC-330AC
¥49,800
売切御免超特価
¥27,800 に
電気集塵機能搭載
面倒なフィルター
交換はなし
小型



■手を汚さずワンタッチ給油
コロナ石油ファンヒーター
4.5～8 帖 3,200kcal/h
FH-EX-32BY¥38,800
特価 ¥27,800
色、クリスタルホワイト
又は、トパーズグレー

◎表示金額は税抜本体価格
です。別途消費税、取付工事
代が必要なものもあります。

●なんとか通算 120 号発刊、ご愛読感謝。「40 才」で始めましたが、「50 才」。全く不惑ではありませんでした。(正)

セイブ通信

2000年11月号
第2世紀No.21

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

タイマー

K田S平

●先月末まで、多少煤けていましたが、立派にその機能を発揮していたタイマーがとうとう壊れてしまいました。本体のプラスチックが劣化し割れてしまったのです。人間にすればそれはまさに老衰です。

●そのタイマーが我が家にやって来たのは、昭和35年4月、私が中学校に入学した時でした。小学校の間はあの脱脂粉乳のミルクの学校給食でした。偏食の私には、お弁当を持って自転車で通学できるなんて、天にも昇る気分でした。しかしその為には、母が早起きしてお弁当を作ってくれました。我が家は商家で、母は朝早くから夜遅くまで、商売と家事と、休む間もなく働いていました。それに私のお弁当。少ない睡眠すら削ってしまいました。それで、父母が相談し、電気炊飯器とそのタイマーを買ったのだと思います。以来中学、高校と6年間。私には3才離れた弟がいます。彼も中学、高校の6年間、計9年間、タイマーは私達兄弟のお弁当用の炊飯器のスイッチを、時々失敗しながら入れてくれました。

●私達兄弟のお弁当が要らなくなり、いつしか小さな炊飯器とタイマーの事を忘れてしまっていました。

15年程前、昭和60年位だったと思いますが、セイブ通信の発行者で、エディター(カタカナにするとかっこよくなります)のMさんと知り合いました。少々変わった人だと思いました。ある時彼と話をしていると、小さなタイマーを出して、「ついつい時間を忘れて話し込むから」とタイマーを設定していました。

●冬になると朝早く立ち上げたい電気製品があったのです。あっそうだタイマーだ。そう言えば私達のお弁当用の炊飯器に使っていたタイマーがあるはずだ。でも、使わなくなって14、5年も経っています。あるかなとあちこちと捜しまわりました。ありました。ありました。台所の戸棚の奥に埃を被り汚れていましたが、あのタイマーがありました。テストしてみると正常に動くではありませんか。今更に我が家の物持ちの良さに感心しました。(単に捨てそびただけかも)

●以来、冬になればタイマーは深夜にスイッチを入れ、ずっと動いてくれました。その東芝製のタイマーがとうとう壊れてしまいました。我が家にやって来て40年余り、子供の頃の思い出が一つ無くなった寂しさを感じました。

●そして次のタイマーがやって来ました、今度は松下製でデザインもコンパクトでかっこ良く動いています。このタイマーが壊れるときまで、どんな物語を生むでしょう。そして私の人生のタイマーも動いているかな。

この10年、ご愛読感謝

編集者 森下 正

●セイブ通信の第1号は1990年11月発行。1、2号は「セイブコミュニケーションズ」という誌名でした。多くの方々に親しんで頂く様、分かりやすく「セイブ通信」に変更。今回で丸10年が過ぎたことになります。

●「1990年11月号 セイブコミュニケーション」を発刊します 来年は40才、どんな顔をして過ごそうか。もの思いに更ける(『耽る』の間違い)秋でしょうか。」

来年は嫌でも自動的に50才。

●今回ご投稿頂いたK田さんはじめ、本当に皆様のご指導、ご愛読のお蔭で丸10年を迎えることが出来ました。誠に有難うございます。感謝しております。さすがに編集者を鞭撻する(ムチでしばく)人は、家内一人でした。

●単なる宣伝チラシではなく、お客様とのコミュニケーションの種になる通信誌をめざしてきましたが、如何だったでしょうか。ご投稿も折々頂いています。今後は是非、インターネット(双方向)なフォーラム(広場)に出来ればよいなと考えています。

●私達の経営理念は「総合生活企業として、お客様の安全で豊かな暮らしをお手伝いする」ことです。しかし「その『安全で豊かな暮らし』とは何か?」ということも考えていかないといけない。ここに「セイブ通信」のテーマとこだわりと「危険さ」があります。必ずしも「商売」の事を考えてはいない。

●そんな訳で、次の10年目に突入しますが、今後とも宜しくご愛読下さいませ。只今、10年分、87,648時間のタイマーを掛けたところです。10年後は2010年11月。自動的に10年、歳をとっています。

■セイブ通信発行10周年感謝祭紙上展示即売会実施中。

パロマガステーブルOSC-760FB¥16,800(税別)他商品多数、特別割引中。セール期間は12月31日まで。1回につき10,000円以上(税別)の商品をお買上のお客様に、抽選で「さとう」又は「らぼー」の商品券3,000円分が20本当りです。第2世紀No.20の第4頁をご覧ください。カタログ進呈。



●10月21日(土)小学校以来の同級生Sちゃんの招きで大江山山小屋泊。夜、薪ストーブを焚き、カメムシが飛ぶ中、鍋をつつく。飲み過ぎて翌朝やや遅く雲海を見る。(正)

セイブ通信

2000年12月号
第2世紀No.22

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

セイブ通信 10周年感謝祭実施中

●紙上展示即売会は12月29日まで実施中。30、31日からお正月休みを頂きます。1回につき10,000円以上(税別)の商品お買上のお客様に、抽選で「さとう」又は「らぼーる」の商品券3,000円分が20本当ります。

詳しくは10月号をご覧ください。



パロマこんがり亭両面焼 PA-DR35WF ¥32,800

●最近、ガステーブルはホームセンターでお求めのお客様が多く、実は当社では余り売れていません。それで我が方もホームセンター系の商品をそろえることにしました。このチャンスにお買い替え下さい。当選確率は非常に高い。コロナ石油ファンヒーターもあります。8帖用 FH-EX-32BY 特価 ¥27,800。カタログご請求下さい。

●Hさんから電話。「このセールのコンロ安いんやけど大丈夫?」「それなりの商品です。」と答えてしまった。これでは商売熱心では無いかも知れませんが、正直に言いますとやはり「それなり」です。リンナイのハオ480VFTは¥36,000ですが、やはり高性能です。揚物自動温度調整機能は大変便利です。

●パロマの片面焼焼グリル付OSC-760FB ¥16,800の魚焼器のバーナは回りから青い炎で薄鉄板を赤熱させ、その輻射熱で魚を焼きます。このリンナイは「シュバンク」という遠赤外線バーナが付いています。遠赤外線の量はリンナイのものが上位でしょう。

●松竹梅のランクを付けるとすれば。松、リンナイ、ハオ480VFT(SL) ¥36,000 両面焼シュバンクワイド、無水グリル、グルメ7機能、自動温度調整機能。松の二、パロマこんがり亭 PA-DR35WF ¥32,800 両面焼無水グリル。竹、パロマこんがり亭 PA-DR37F ¥27,800 片面焼無水グリル。梅、パロマ OSC-760FB ¥16,800 片面焼。

●いずれにしても一番いいのは、展示をしておりまからご来社頂き、現物をご覧になること。テレビショッピング、カタログショッピング、インターネットショッピングが流行ですが、買い物の仕方としては邪道。

セカンドオピニオン

●生後7ヶ月になるラブラドル・リトリバの愛犬ベンが1週間前の月曜日の夜から寝込んでいます。まず右前足をたいそう痛がり、歩きにくそうでした。翌火曜日には腫れ上がり、立つことも出来ません。早速掛かり付けの獣医の所へ。消炎剤、インターフェロンを注射。

●木曜日になっても症状の改善は見られません。確たる原因も不明。素人ながら「レントゲンを撮らんでええんやろか」と考えたり、二、三の方は「K動物病院がええで」と言います。こういう時の患者は不安なものです。主治医に対する疑心暗鬼も出てくる。

●7月にベンが我が家に来てから、来客は増えました。近所の舞鶴幼稚園の園児も声をかけてくれます。言わば「招き犬」。その方々がベンの見舞いに来てくれます。ぐったりと横になっていたはずなのに、首を上げ、訪問者にしっぽを振ります。免疫力も上るみたい。

●金曜日に、別の医師の意見を聞くことにしました。「セカンドオピニオン(第2の意見)」。診断や治療方針について主治医以外の意見を聞くことで、人間の世界では普及しつつある考え方です。

●日本ではまだ「主治医に失礼になるのでは」と思いがちですが、「インフォームドコンセント(説明と同意)」の考え方によれば、「治療法を決定するのは患者や家族」。医師からインフォーム(説明)を受けても、情報も知識もない患者や家族は治療法の決定が出来なかったり不安を覚えます。

●「手術をすすめられたけどどうしよう」。重大な決断をしなければならない時、別の、知識を持っている専門医に相談したいのは自然。つまりインフォームドコンセントとセカンドオピニオンは車の両輪といえます。

(参考セカンドオピニオンを推進させる会ホームページ)



元気なベンジャミン フランクリン

■昨秋よりプロパンガスの仕入値が高騰し続けています。大方の業者は今月から2回目の値上げ。当社ずっと据置。ご理解を。

●今世紀はお世話になりました。来世紀も宜しくお願い。(正)